議案第十三号

中央区長等の給料等に関する条例の一部を改正する条例

右の議案を提出します。

令和七年二月二十五日

提出者 中央区長 山 本 泰 人

中央区長等の給料等に関する条例の一部を改正する条例

中央区長等の給料等に関する条例（昭和四十八年十二月中央区条例第二十七号）の一部を次のように改正する。

第三条第二項中「種類」を「種目」に、「車賃、日当、宿泊料、食卓料、移転料、着後手当、扶養親族移転料、支度料、旅行雑費（外国旅行の場合における旅行者の予防注射料、旅券の交付手数料及び査証手数料、外貨交換手数料、入出国税並びに空港旅客サービス施設使用料をいう。）」を「その他の交通費、宿泊手当、宿泊費、包括宿泊費、転居費、着後滞在費、家族移転費、渡航雑費」に改める。

第五条第五項を削り、同条第六項を同条第五項とする。

別表(二)中「国家公務員等の旅費に関する法律（昭和二十五年法律第百十四号。以下「法」を「国家公務員等の旅費に関する法律施行令（令和六年政令第三百六号。以下「政令」という。）及び国家公務員等の旅費支給規程（昭和二十五年大蔵省令第四十五号。以下「省令」に改め、「のうち、その他の者」を削り、「法の」を「政令及び省令の」に、「指定職の職務にある者」を「指定職職員等」に改める。

附 則

1 この条例は、令和七年四月一日から施行する。

2 この条例による改正後の中央区長等の給料等に関する条例第三条第二項及び別表(二)の規定は、この条例の施行の日以後に出発する旅行から適用し、同日前に出発した旅行については、なお、従前の例による。

(説明)

国家公務員等の旅費に関する法律の一部を改正する法律(令和六年法律第二十二号)等の施行に伴い、旅費の種類及び額を変更するとともに、日当及び旅行雑費の支給方法の特例に係る規定を削除するため、この条例案を提出します。